



陸軍歩兵中尉從七位山縣駒喜
特旨ヲ以テ位一級被進
從七位山縣駒喜

敘正七位

右謹テ奏ス

明治廿八年二月八日

内

閣

内閣總理大臣伯爵伊藤博文

明治廿八年二月七日

百七十七歳の公達

明治廿八年二月七日

内閣書記官

内閣總理大臣

内閣書記官長

野村

陸軍少将中尉送在任山縣駒高孝
官在任七年三ヶ年之般出征軍日
扱取揚之執掌し勤勞不抄並殿目
下高家老為ノ趣身叙任進階内則
節之條之條ノ特旨ノ位一叙進ラ
レ然人ナシ

内

閣

本内五〇

裏面白紙

陸軍歩兵中尉從七位山縣駒喜

右ハ多年陸軍ニ從事シ殊ニ今般出征以來日夜職務ニ執掌候処ノ負傷後目下危篤ニ迫リ候就テハ特旨ヲ以テ位階被進被叙正七位度此段上奏ス

明治廿八年二月七日

陸軍大臣伯爵西郷從道

内閣總理大臣伯爵伊藤博文殿

大本營

